



＜競技の条件＞

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則と大会ローカルルールを適用します。

2. 使用球

競技者の使用球は日本ゴルフ協会発行による最新の「公認球リスト」に記載されているものでなければなりません(本競技ではワンボール条件は適用しません)。

4. ホールとホールの間での練習

競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上や、その近くではどのような練習ストロークもしてはなりません。この条件の違反の罰は、次のホールに2打、最終ホールにおいての違反の罰はそのホールに2打が付加されてしまいます。ただし、ハーフターンの前は練習グリーンにおいてパッティングの練習は可能です(最近主流の素振り用の棒やバット等は、スタート後に使用すると失格になってしまいますので、ご注意下さい)。

5. 成績順位について

開催期間終了後の成績集計方法では、タイスコアの場合は、①イーグル数②バーディ数の多い順から上位を決定します。それでも決定しない場合は③3名のチーム④女性の人数が多いチーム⑤18番ホールからのカウントバックとなります。

＜スクランブルゴルフ基本ルール＞

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地は青杭又は、白線をもってその限界を標示する。

3. ラテラル・ウォーター・ハザードは赤杭又は赤線をもってその境界を標示する。

4. 排水溝は動かさない障害物とする。

5. 人工の表面をもつ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

6. 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。

球がこのカート道路の上にある場合、競技者はゴルフ規則24-2b(i)を適用しなければならない。このローカルルールの違反の罰は、チームスコアに2打付加となります。

7. 使用禁止の表示のある予備グリーン(カラーを含む)がある場合は、プレー禁止の修理地(スルー・ザ・グリーン)とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、競技者は25-1b(i)を適用しなければならない。

8. 樹木保護のための巻き網は樹木の一部とみなすが、球がその巻き網に挟まって止まった場合は、罰なしにその直下の地点から1クラブレンジ以内で、且つホールに近づかない個所に球をドロップすることができる。取り出した球は、拭くことができる。すぐには取り戻せない場合は別の球に取り替えることができる。

9. グリーン上に球がある時はパター以外のクラブの使用を禁ずる。
10. スルー・ザ・グリーン(砂地の場所を除くフェアウェイとラフ)のどこでも、自己の球がその勢いで自ら地面に作った穴(ピッチマーク)に食いこんでいるときは、その球は罰なしに拾いあげて、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた地点にできるだけ近い個所にドロップすることができる。取り出した球は拭くことができる。
11. その他、ゴルフ場のローカルルールは特設ティ・1ペナを含めて、そのまま使用しますので、プレー前にスコアカードや掲示板でよくご確認ください。
追加にてローカルルールを設定する場合は、競技当日にご案内します。

＜競技の方法とルール＞

● スクランブル方式による18ホールズストロークプレー スクラッチ競技

全ホール全員がティショット(下記参照)を打つ。セカンドショット以降はその中からチームとしてベストポジションと思われるボールを選択し、その地点(選択されなかったボールはすみやかに各自がピックアップし、その地点へ持ってくる)から、また全員が打つ。それをカップインまで繰り返していくシステム。

(1) ティショット～回数制限

ティショットにおいては、18ホールの内、1人最低4ホール(4ホール×4人＝16ホール)を選択しなければならない(3名プレーの場合は1人最低5ホールとする)。

残りの2ホール(3名の場合は3ホール)は、チーム内の誰のティショットを選択しても構わない。ホールアウトの時点でこの条件をクリアできなかった場合は、1ホールにつき2打罰を付加する。

・注1)第1打において全員が「OB」の場合は、まず、誰のボールを選択したかを確認したうえで、第3打目として全員がティショットをする。但し、女性がいる場合は女性が打ち終わった後に、いない場合も全員がレディスティより第3打目を打つこと(男性4人チームでも進行上レディスティから打つこと)。

・注2)第1打において全員が「ハザード」(ウオーターハザードおよびラテラル・ウオーターハザード)に入った場合は、まず、誰のボールを選択したかを確認したうえで、第3打目として全員がティショットをする。

(※ただし、ホールによってはローカルルールで特設ティグラウンドを使わなければならないこともあり、第○打目というのも、ローカルルールに従うものとする)

(2) ティショット ～ グリーン

ティショットは全員が打つ。セカンドショット以降は全員の中から1つのボール(チーム内で考えたベストポジション)を選択し、その地点にティベグ(マーク)を置く。そのマークを中心にカップに近づかない直径60cmの半円内に自分のボールをプレース(良いライにおくこと可。ボールは拭くことができる)して、全員が打つ。打順は、チーム内で決める。それをグリーンオンまで繰り返す。

・注1)選択されなかったボールは、各自がすみやかにピックアップする。

・注2)ラフにあるボールを選択したらラフに、バンカーならバンカー内にプレースすること。ただし、ラフとフェアウェイの境のラフ側のボールを選択した場合には、半円内にフェアウェイがかかっても、ラフにドロップすること。また、

バンカーの場合は、ショットごとに砂を均すことができる。

(3) グリーン上

グリーン上では、選んだボールにマークする。そのマークはカップに向かってボールの右側に置く。そして、カップへ近づかない直径12インチの範囲内にプレースをし、順番にヒッティングする。打順は、チーム内で決める。はずした時は、近くても続けてヒッティングをせず、必ずマークをして次の人に譲る。チーム内の誰かがカップインすればホールアウト。その時点でスコアが確定し、次の選手は打つことができない。打ってしまったら、練習ストロークとなり、2打罰となる。

- ・注1) ボールがふちで止まった場合、同じ人がタッグインしないようにご注意ください。

＜競技上の注意事項＞

- ・エントリーフィ入金後は、いかなる理由でも返金できません。
- ・最終的な参加会場等の決定は事務局に一任させていただきます。
- ・大会中に発生した傷害、事故等について応急処置のほかは、共催・協賛・協力の各団体は一切責任を負いません。
- ・日本国刑法に問われている者或いは暴力団に関係する者及びこれらに準じると判断される者は、本競技の参加を認めません。
- ・本競技の品位を損なう行為があった場合は、プレー中であっても即刻、競技への参加を取り消します。
- ・参加者の顔写真および氏名等を使用する権利は大会事務局に帰属させていただきます。
- ・お申込みされた方の個人情報、大会に関するご連絡に利用させていただく他、ゴルフダイジェスト社／テラーメイド ゴルフ株式会社より、イベント・販売物・出版物等の資料送付に利用させていただくことがあります。また、申込みされた方の個人情報はゴルフダイジェスト社、テラーメイド ゴルフ社が責任を持って管理し、業務委託以外の第三者に開示・提供することはありません(法令などにより開示を求められた場合は除く)。

※競技方法、その他のお問い合わせは、下記までお願いします。

【THE GLOIRE OPEN ゴルフダイジェストCUP事務局】

TEL:03-3432-1488(平日 10:00～17:00)